

## 幸福実現党の新しい国づくり

- 1 努力するほど豊かになれる  
個人や企業の努力が報われる社会をつくりまします。
- 2 自分の国は自分で守る  
日米同盟を強化し、隣国の脅威から国民を守ります。
- 3 塾に頼らず学力を上げる  
公立学校を「経営再建」し、家庭の教育費を軽減します。
- 4 家族の絆を取り戻す  
家庭の価値を見直し、家族の助け合いを支援します。
- 5 宗教を尊敬する国に  
世界のリーダーとなるために、国家の品格を取り戻します。



幸福実現党 党首  
つき 秀学  
しゅうがく

1971年大阪府生まれ。東京大学法学部第3類(政治コース)を卒業後、宗教法人幸福の科学に入局。財務局長、専務理事などを歴任。妻と3男の5人家族。趣味は読書と散歩。

メールマガジン HRP ニュースファイル 幸福実現党が混迷する世相に鋭く切り込みます。ぜひご登録ください。  
◆PCからは→ [p-mail@hrp-m.jp](mailto:p-mail@hrp-m.jp) に空メールを送信 ◆携帯電話からは→ **0032-07-0777** にダイヤル

政治に、新しい力を。 **幸福実現党**

<http://www.hr-party.jp> 発行所 幸福実現党本部 〒104-0061 東京都中央区銀座2-2-19 電話 03-3535-3777 ©幸福実現党本部 2012年

日本奪還

たった一人の勇気が、  
世界を変える。

製作総指揮 大川隆法

ファイナルジャッジメント  
The Final Judgement

近未来予言映画 6月2日全国公開!

© 2012 IRH Press NIKKATSU

がんばれ! ふくしま! いわき市での約3ヶ月間におよぶロケ撮影の際には、大変お世話になりました。ありがとうございました。



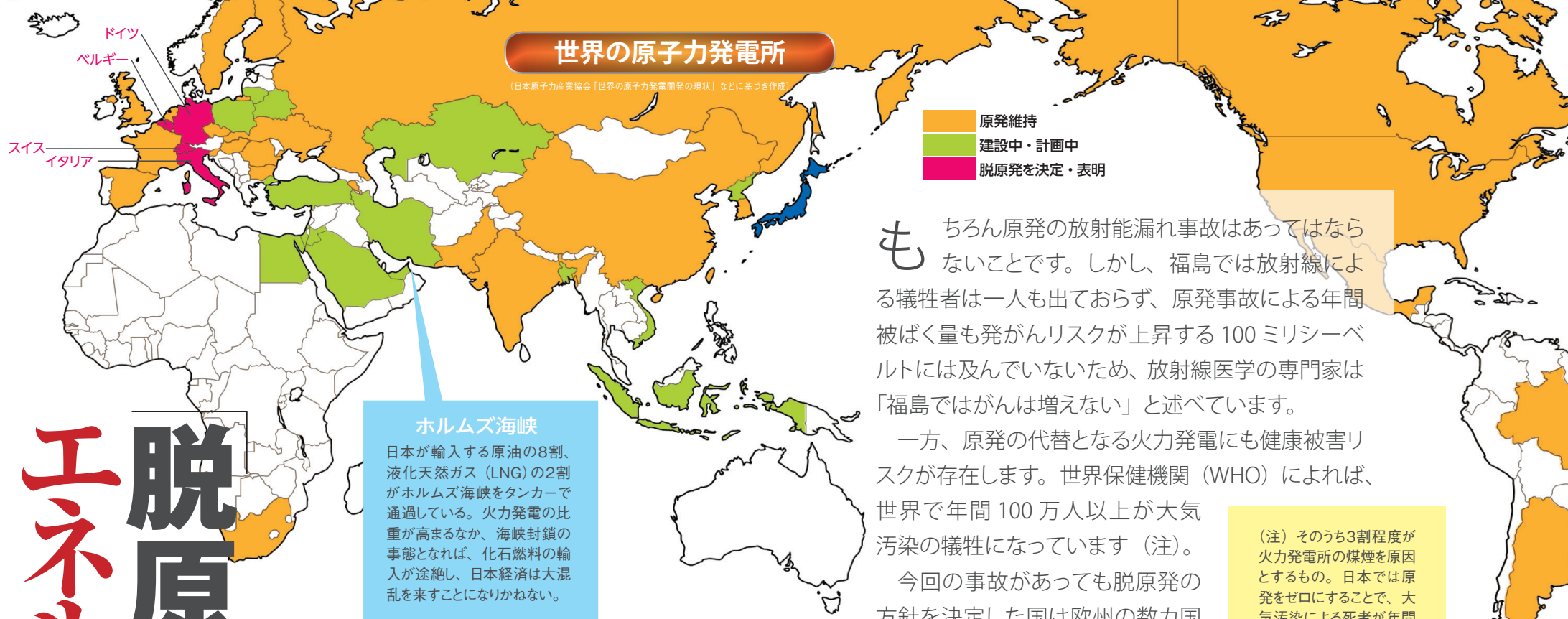
# 「脱原発」にも 危険が いっぱい!

幸福実現  
News

第32号  
2012年4月7日

## 世界の原子力発電所

(日本原子力産業協会「世界の原子力発電開発の現状」などに基づき作成)



# 脱原発が招く エネルギー危機

原発の運転停止を受け、火力発電所のフル稼働が続いています。原発停止分を火力発電で代替した場合のコスト増は年間4兆円ともいわれていますが、燃料費がかさめば電気料金にはね返り、企業のコスト競争力は低下、家計の負担も重くなります。現に、東京電力は家庭向けの電気料金を7月から10%値上げする方針です。

イランの核開発疑惑をめぐり、ホルムズ海峡封鎖が懸念されていますが、有事ともなれば、火力発電に使われる中東産の液化天然ガス (LNG) や原油の価格が高騰したり、輸入が途絶える可能性もあります。

もちろん原発の放射能漏れ事故はあってはならないことです。しかし、福島では放射線による犠牲者は一人も出ておらず、原発事故による年間被ばく量も発がんリスクが上昇する100ミリシーベルトには及んでいないため、放射線医学の専門家は「福島ではがんは増えない」と述べています。

一方、原発の代替となる火力発電にも健康被害リスクが存在します。世界保健機関 (WHO) によれば、世界で年間100万人以上が大気汚染の犠牲になっています (注)。

今回の事故があっても脱原発の方針を決定した国は欧州の数カ国に限られ、はるかに多くの国が原発推進の姿勢を堅持しています。

冷静なリスク評価と、国民生活や産業への影響を考え合わせれば、わが国では今後も原子力の活用は欠かせません。原発再稼働も、安全面に最大限配慮しながら推進していくべきです。

(注) そのうち3割程度が火力発電所の煤煙を原因とするもの。日本では原発をゼロにすることで、大気汚染による死者が年間3000人増えるという試算もある。藤沢数希著『「反原発」の不都合な真実』(新潮新書) 参照。

# 火力発電にも健康被害リスク